

75th
Anniversary

エリザベト音楽大学 創立75周年記念コンサートシリーズ



テノール 田尻 健

スピリチュアル コンサート 祈りの夕べ



作曲 川上 統

2023.
6/16 金

開演 18:45 (18:00開場)

エリザベト音楽大学セシリアホール
(広島市中区鞆町4-15)

全自由席 一般前売 2,000円 (当日2,500円)
びあ各店 (Pコード 240-505)

PROGRAM

《テノール独唱》

イエスのみ心 ～マルグリット・マリー・アラコクの祈り～

・J.B. ラルエット：ああ、言いようのない神秘よ

・M.A. シャルパンティエ：ああ、まことの、善い、愛するイエスよ

・A. カンプラ：おお、聖餐よ 他

《本学合唱委嘱作品・世界初演》

三浦則子：Ne timeas Maria (恐れるな、マリア)

《作曲作品》

川上 統

・組曲「鳥のあゆみ」より「ヤマシギ」「セキレイ」「カグー」

・Tumbleweed

・Die Eierschecke

※曲目は変更する場合がございますので予めご了承ください。

【作曲作品 アンサンブル】

◆ヴァイオリン：甲斐 摩耶・上野 美科

◆ピアノ：中谷 政文 ◆スネアドラム・マリンバ：小川 裕雅

◆ソプラノ：小林 良子 ◆フルート：万代 恵子

◆クラリネット：水野 恵 ◆ヴィオラ：田中 茜

◆コントラバス：永瀬 未希 ◆マンドリン：佐古 季暢子

【合唱】

エリザベト音楽大学合唱団



作曲
三浦 則子



指揮
寺沢 希



ポジティブオルガン
鹿取 裕美子

前売券取扱い

びあ各店 (Pコード240-505)

◆WEB⇒<http://pia.jp/t> [PC/携帯]

◆店頭⇒セブン-イレブン「マルチコピー機」

エディオン広島プレイガイド

東館9F

☎082-247-5111

お知らせとお願い

チケットの右半分に**ご来場者様のお名前と
お電話番号**をご記入ください。

コロナ対策にご協力をお願いいたします。

※駐車場がございませんのでお車でのご来場はご遠慮ください。また、開演中の客席への出入及び演奏会場内での写真・録音・録画は固くお断りいたします。

※小学生未満のお子様のご同伴、ご入場はご遠慮ください。

主催：エリザベト音楽大学

お問い合わせ：広島市中区鞆町4-15 エリザベト音楽大学 学事部演奏活動 Tel 082-225-8004 (直通・平日9:00~16:30)

082-221-0918 (代表) E-Mail: enso01@eum.ac.jp <http://www.eum.ac.jp>



Profile



テノール

田尻 健

Takeshi Tajiri

関西学院大学法学部法律学科卒業。エリザベト音楽大学大学院音楽研究科宗教音楽専攻修士課程修了。フランスのオーベルヴィリエ・ラ・クールヌーヴ地方音楽院にてバロック声楽のDEM(音楽研究資格)取得。ヘンデルの「メサイア」、バッハの「口短調ミサ」、モーツァルトの「レクイエム」などのソリストとして国内外のコンサートに出演。オペラではヘンデルの「アルチーナ」オロンテ役、ラモーの「プラター」テスピス役等を演じる。Hiroshima Bach Soloists 主宰。現在、エリザベト音楽大学講師、同付属音楽園合唱団「プエリカンテス」指導者。



作曲

川上 統

Osamu Kawakami

東京音楽大学音楽学部音楽学科作曲専攻卒業、同大学院修了。作曲を湯浅譲二、池辺晋一郎、細川俊夫、久田典子、山本裕之の各氏に師事。2003年第20回現音新人作曲賞受賞。2009、2012、2015年に武生国際音楽祭招待作曲家。2017年、HIROSHIMA HAPPY NEW EAR 23 「次世代の作曲家たちV」にて室内オーケストラ曲「樟木」が広島交響楽団の演奏によって初演される。2018年秋吉台の夏現代音楽セミナーにて作曲講師を務める。楽譜はショット・ミュージック株式会社より出版されている。現在、エリザベト音楽大学准教授、国立音楽大学非常勤講師。Tokyo Ensemnable Factory musical adviser、Ensemble Contemporary a 作曲メンバー。作曲作品は160曲以上にのぼり、曲名は生物の名が多い。チェロやピアノや打楽器を用いた即興も多く行う。



作曲

三浦 則子

Noriko Miura

東京生まれ。桐朋学園大学音楽学部作曲理論学科卒業後、フランスに留学。パリ・エコール・ノルマル音楽院及びパリ国立高等音楽院にて作曲を学ぶ。これまでに作曲を、末吉保雄、細川俊夫、平義久、ポール・メファノに師事する。1993年第5回秋吉台作曲賞受賞、1999年第68回日本音楽コンクール作曲部門第1位、併せて安田賞受賞。これまでダルムシュタット国際夏期講習会、MITOフェスティバル、ミラノムジカ音楽祭、カーン音楽祭、モナコの春音楽祭、ザールブリュッケン現代音楽祭、ヴィラムジカ(マインツ)、ベルリン高等研究所、武生国際音楽祭、広島の新しい耳、などで作品が演奏されている。



指揮

寺沢 希

Nozomi Terasawa

長野県出身。エリザベト音楽大学宗教音楽学コース卒業。在学中にBaroque Ensemble“Hiroshima Bach Soloists”を結成。現在、合唱指揮者として広島を中心に活動中。合唱指揮のレッスンをティモ・ヌオランネ、松原千振の各氏に受ける。ダン＝ウーロフ・ステーンランド氏のマスタークラスを修了。近年はコーラスマスターとしても活動し、多くの作品を成功に導いている。またスウェーデン在住の作曲家、スティーヴ・ドブログス氏を招き、作曲家自身によるピアノとの共演で新作「Stabat Mater」の世界初演を成功させるなど新しい活動にも積極的に取り組んでいる。現在、エリザベト音楽大学講師(合唱・宗教音楽・合唱指揮法)。2020年、広島文化賞受賞。



ポジティブオルガン

鹿取 裕美子

Yumiko Katori

エリザベト音楽大学を総代で卒業。同大学大学院修士課程を経て、博士後期課程を修了し博士号(音楽)を取得。在学中ザビエル特待生に選出され、数々のコンクール入賞に対し表彰を受ける。卒業演奏会、読売新人演奏会、大学院新人演奏会に出演。ピアノを岡部宣子、佐藤恭子、濱本恵康、横山幸雄、チェンバロを新庄良恵、通奏低音を福原之織の各氏に師事。近年はチェンバロ・パイプオルガン奏者の大塚直哉氏の下、バロック期の鍵盤楽器奏法や通奏低音について研究をしている。現在、エリザベト音楽大学付属音楽園、エクステンションセンター講師。非常勤副手。日本音楽表現学会会員。